

平成31年3月19日
健康推進課

東京都小児初期救急平日夜間診療事業の検討状況について

1 検討状況

文京区地域医療連携推進協議会小児初期救急医療検討部会での検討を踏まえ、本区において東京都小児初期救急平日夜間診療事業を実施するため、豊島区と共同で小児初期救急診療所を設置するよう検討している。

2 文京区における小児初期救急診療所（案）

(1) 目的

社会情勢や家庭環境等により、小児救急患者の時間外受診は増加傾向にあるが、一方で、平成28年の小児（0～14歳）の都内救急搬送者の約8割が軽症者である。不要不急の受診を抑制するためにも、区内の小児初期救急医療体制の整備を図る。

(2) 診療所の概要

- 名称…「豊島文京こども救急（仮称）」
 - 診療日時…月曜日から金曜日 午後8時から午後11時まで
 - 対象…15歳（中学生）までの方
 - 場所…都立大塚病院1階 救急外来診察室
 - 診療体制…医師1名
 - ・当番医師の手配は、豊島区との調整を踏まえ、文京区医師会、小石川医師会に依頼する。
 - ・看護師及び事務員については、豊島区と共同で都立大塚病院に委託する。
 - ・薬剤の処方 は都立大塚病院で対応する。
- ※既に開設されている「豊島こども救急」の態勢を前提としています。

(3) 開始年月日

平成31年度中（豊島区と調整中）

(4) その他

今後、豊島区等と協議を重ねて詳細を確定する。

【参考】 豊島区の平日準夜間小児初期救急診療の利用状況について

	来院患者数（うち豊島区民）	1日当たりの平均患者数
25年度	839（510）	3.4
26年度	847（485）	3.5
27年度	780（432）	3.2
28年度	719（407）	3.0
29年度	644（325）	2.7

（人）